

2025年度 第11回理事会 議事録

2025年2月12日(木) 19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、副会長 伊藤伸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28名
本日の出席理事数	22名
監事総数	2名
本日の出席監事数	1名

■出席役員：会長) 宇田英幸 副会長) 伊藤伸、平田樹伸 理事) 犬塚功一、江原友樹、岡部拓大、押野修司、加藤恒平、北村ミチル、桑原陽子、阪井之哉、佐々木竜也、鈴木香織、鈴木康子、高橋啓吾、種沢浩平、内藤大佑、原裕如、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、渡部慶和 監事) 西田典史

■委任役員：理事) 赤間公一、大橋幸子、館岡周平、近森貴裕、小池祐士、神山真美

■欠席役員：監事) 岡田洋一

■他出席：法人管理部) 嘉成望 職能開発事業部) 水村翔

■他欠席：敬称略

■議題：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第1号議案 2025年度 第10回 理事会議事録について【法人管理部：嘉成】(資料1)

・修正：2025年度→2026年度に変更・語らないと→nightに変更

*内容修正変更し、満場一致で可決された。

第2号議案 2026年度理事会日程について【総務部：丸】(資料2)

・第2木曜日を基本とし、お盆、祝日等を鑑みて日程調整したスケジュールが提示された。

*内容を確認し、満場一致で可決された。

第3号議案 日本作業療法士協会「臨床実習指導認定施設」普及推進に向けた広報活動の実施について【養成教育委員会：岡部】(資料3)

・日本作業療法士協会の「臨床実習指導認定施設」が埼玉県内まだ少ないため、広報したい。

・埼玉県での実習指導者認定施設申請のアナウンスを行っていく方向で考えている。

・アナウンス方法について議論がなされた。

⇒各施設への郵送物送付の際に、送付することが良いのではないかと。また、申請タイミングで郵送でのアナウンスを施設のトップの方への郵送をすることが有効なのではないかと。

⇒年度初めに一斉にアナウンス郵送するのが有効なのではないかと。

⇒生涯制度・倫理啓蒙など一斉に施設長宛に郵送物を発送すると良いのではないかと。

⇒300通程度の施設を対象。過去の記憶から、10万円前後で郵送可能という実績がある。

⇒養成校記載欄については、連絡をすることで基本的には記載してもらうことが可能。

⇒申請が、年3回であるため、審査のタイミングも含めてアナウンスしていく必要がある。

⇒埼玉県のホームページに詳細をわかりやすく記載していくことも必要になる。

*4月初めに認定施設申請を含めて、送付必要案件がある場合は、他の部局からの書類も同封して、OT部門長宛に一斉郵送することで、満場一致で可決された。

第4号議案 2026年度臨床実習指導者講習会日程の件【養成教育委員会：岡部】（資料4）

- ・2026年度は、2回開催で実施していきたい。

第1回 7月18日（土）・19日（日）

第2回 11月28日（土）・29日（日）

*日程について、満場一致で可決された。

第5号議案 2026年度事業計画案について【総務部：丸】（資料5）

- ・修正事項の確認を行った。
 - ・広報と財務で内容がかぶっている事項がある。財務部8、広報部5の重複内容事項であり、すみ分けが必要なのではないかと考える。
⇒財務部8については、繰越金の使用に向けた内容として記載した項目である。要検討事案として欲しい。
 - ・未提出の部局については、来週までに提出することを依頼された。
- *継続審議とする。

第6号議案 2026年度定時社員総会日程・会場について【総務部：丸】

- ・日時、場所について、三役と検討した。

日にち：2026年6月21日（日）

場所：ソニックシティ

時間：午前中を予定

*満場一致で可決された。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

- 1) 事務局長：大橋事務局長欠席だが、以下の報告があった。
法人管理部に統合させていただく。
- 2) 法人管理部：大橋事務局長より報告事項なし。
- 3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。
総会会議室を予約する予定。
- 4) 財務部：北村理事より以下の報告があった。
12月末時点の会計報告がまとまった。ご協力ありがとうございました。収入は年度当初予算の95%程度、支出は62%のみが執行されたという状況です。引き続き事業計画に沿った予算の執行をお願いいたします。繰越金還元方法に関するご提案もお待ちしています。

- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。
編集委員会：特に報告事項ありません。
学会査読：査読委員に2026年2月1日～2028年3月31日の査読者登録の打診を行った。
結果、31名の方から承諾をいただいた（内、新規14名）。
1月29日に委嘱状及び依頼文書を事務局より発送した。
学術部：2025年度第2回学術部研修会「行為の高次脳機能障害、その障害とアプローチ
-失行を中心に-」
2026年2月13日(金)19時00分～21時00分 ZOOMによるオンライン研修。
講師：酒井 浩 氏(藍野大学 医療保健学部 作業療法学科 教授)
締切：2026年2月6日(金) 参加者：92名 (2/12 現在)
参加者の経験年数：平均10.16、4年目と16年目にピークあり。
2025年度第3回学術部研修会「脳卒中リハビリテーションに活かす脳画像の見方と
予後予測」
2026年3月17日(火)19時00分～21時00分 ZOOMによるオンライン研修
講師：大瀧 亮二氏 (東北福祉大学健康科学部リハビリテーション学科作業療法学専)
締切：2026年3月10日(火) 参加者：123名
参加者の経験年数：平均8.91、4年目～7年目と16年目にピークあり。
※第1回研修会にて、申込んだ回と入金の回がずれるという現象が発生した。申込をしないと入金できない仕組みであるが、入金した回には申込んでおらず謎である。
※県学会の査読システムについて、メール配信方式からクラウド方式への変更を検討中である。
- 6) 学会支援委員会：小池理事欠席だが、以下の報告があった。
演題募集期間延長（～2026年3月1日まで）
⇒現在：19件、エントリーサポート：5件。
第35回埼玉県作業療法学会
開催日：2026年7月12日（日）
会場：目白大学 学会長：花房謙一（目白大学）
- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。
1月31日・2月1日 日本作業療法士協会 生涯教育推進担当者会議がかやの木会館で行われた。鈴木香織理事が両日、生涯教育委員会高橋悠氏が2月1日に出席した。内容としては2027年度から運用される生涯学修制度の後期研修の研修概要案の説明を受けた。
2025年入会者が前期研修のeラーニング(70コンテンツ)を受講するが3/4が未受講となっている現状が示された。
電子定期便で2年間での実施をするようにアナウンスをしていくとともに、職場での促しをして欲しい。
- 8) 生涯教育委員会：鈴木香織理事より以下の報告があった。
現職者共通研修の開催準備を進めている。
【共通研修】
3月27日(金) 事例報告・事例検討

9) 養成教育委員会：岡部理事：岡部理事より以下の報告があった。

来年度は第1回 7月18日(土)・7月19日(日)、第2回11月28日(土)・11月29日(日)開催予定。

先日、一般社団法人 日本言語聴覚士協会より「臨床実習指導者講習会の不適切な開催」について以下の情報あり。

1. 講義動画が事前に受講者へ配布されていたこと
2. 講習会当日は、事前収録された動画を用いて講義が行われていたこと
3. 受講中の常時画面オンによる出席確認が行われておらず、画面オフでの受講者が存在していたこと

※3に関しては、当士会の講習会でも同様の方法で行っている。今後は、当士会の講習会でも常時カメラONにする必要があるのかOT協会へ確認する。

10) 職能開発事業部（資料6）：藤田理事より報告事項なし。

*研修会参加報告：水村氏

○日本作業療法士協会 介護現場における生産性向上に関する周知および説明会—協会・士会の関わり—に参加

参加者 藤田、水村

日時 2026年2月3日(火)19-20時 藤田真弓

日時 2026年2月4日(水)18時30分-19時30分 水村翔

場所 オンライン会議

内容(会議概要)

厚生労働省が進める介護分野における生産性向上施策について、作業療法士協会および都道府県士会に対し、現状と今後の関与の方向性を共有することを目的とした説明会。

一般社団法人 日本脳卒中医療ケア従事者連合（SCPA-Japan）埼玉支部の作業療法士窓口としての報告事項

○2026年2月10日(火)18時-19時30分 埼玉医科大学国際医療センター主催「薬連携研修会」に参加

概要

講師 国際医療センター心臓内科 中埜医師、同薬剤師 鈴木薬剤師、さいたま市アイン薬局 藤薬剤師

医師からは最新の心不全治療薬、病院および薬局薬剤師からは連携例が紹介された

埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進協議会 委員としての連絡事項(埼玉県保健医療部疾病対策課所轄)

11) 広報部：近森理事欠席であるが、以下の報告があった。

レターパック作戦に向け準備を開始しています。

広報誌「彩り」特別版として、過去の広報誌から抜粋し、まとめた内容を印刷します。印刷に余りが生じた際は夏キャンなどのイベントでの使用も検討しています。

12) 地域リハ推進部：館岡理事より報告事項なし。

13) 地域包括ケア推進部：平田理事より報告事項なし。

14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。

1月15日 お城 de カフェ OT2名参加

1月24日 若年のつどい飯能 OT2名参加

1月31日 OT協会主催士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会
吉田・福澤参加

2月21日 若年のつどい上尾 開催予定

15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。

1月26日 第3回災害リハ運用協議会

1月24日 第10回災害リハビリテーション研修会 Advance コース
(OT7名、PT8名、ST1名、埼玉県地域包括ケア課1名)

<予定>

2月13日 災害リハ協議の場の打ち合わせ

2月26日 災害リハ協議の場：戸田中央病院

3月2日 災害リハ協議の場：上尾中央総合病院

3月4日 災害リハ協議の場：中田病院

3月6日 災害リハ協議の場：圏央所沢病院

3月17日 災害リハ協議の場：春日部厚生病院

16) 制度対策部：江原理事より報告事項なし。

令和8年度診療報酬改定の個別改定項目について

令和7年度補正予算に基づく賃上げに関して

17) 各ブロック

東部ブロック：内藤理事より以下の報告があった。

令和8年1月25日今夜は語るNight！@東部ブロック～体験しよう！スプリント作成のコツと工夫～を開催しました。参加者は14名で、若手スタッフから10年目以上のスタッフまで参加していただきました。

作業療法学生のための 臨床実習&就職前相談会】

日時：2026年3月17日（火）18:30～20:00

形式：ZOOMによるオンライン研修 費用：無料

内容：実習や就職前の疑問・不安についての相談、作業療法に関する質問など。

西部ブロック：種沢理事より以下の報告があった。

2月3日 語らNight 運営ミーティング

2月20日今夜はみんなで語らNight！（リモート）47名参加予定。

⇒普段聞けない内容を聞ける機会となるため、広報をお願いしたい。

南部ブロック：犬塚理事より以下の報告があった。

1月20日 南部ブロック座談会を開催した。

北部ブロック：桑原理事より以下の報告があった。

2月16日 北部ブロック会議開催予定

2027年 埼玉県作業療法学会の準備

- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：加藤理事より以下の報告があった。
- 2月10日 訪問リハ実務者研修会 ADVANCE コース事前会議
 - 2月4週目で訪問 OT 専門研修の事前会議の予定
 - 2月20日 訪問リハ実務者研修会 ADVANCE コース
講師：田中真理子氏（プラーナクリニック）
テーマ：慢性呼吸器疾患に対する訪問呼吸リハビリテーション
 - 3月8日 訪問 OT 専門研修
講師：戸田竜也氏（一般社団法人 SCRAP&BUILD）
テーマ：“精神疾患は難しい”の正体を問うー精神科訪問支援の実践から
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より、以下の報告があった。
- 3月1日にMTDLP事例報告会を行う。
- 20) 子ども支援委員会：佐々木理事より以下の報告があった。
- 1月16日（木）日本作業療法士協会主催「教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会」に参加。
 - 3月8日（日）に「特別支援教育に携わる県内 OT の実践報告と情報交換会」を開催予定。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。
- 次年度の事業計画を継続検討している。また2月21日のエリアミーティングの準備をしている。
 - 高次脳機能障害の方々を支援する医療と福祉のエリアミーティング
 - 2月21日（土）14：00～15：30 会場：東上パールビルディング第一・第二会議室（川越市）
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。
- 1月14日、28日、川越少年刑務所福祉支援課程作業療法プログラム参加
 - 1月15日ここくら会議実施
 - 3月9日19：00～司法領域士会情報交換会に出席し士会取り組み報告を行う。
 - 2月28日ここくら委員会主催『矯正施設における作業療法のこれまでとこれからー川越少年刑務所での実践報告と先駆者に学ぶ歩みと今後の展望』を開催予定。
大宮ソニックシティ会議室（13:30開始、定員70名）。
参加者が少ないため、声掛けをお願いしたい。
川越刑務所、ソニックに集結して実践報告されていく内容となっている。
精神科に限らず、職域開拓に向けての士会一丸となって作業療法を展開していきたい。
農作業ノーライフで、作者をお呼びして実施予定。詳細は検討中。
- 25) 第35回埼玉県作業療法学会：小池理事より以下の報告があった。
- 演題募集期間延長（～2026年3月1日まで）
 - 現在：19件、エントリーサポート：5件。
 - 第35回埼玉県作業療法学会 開催日：2026年7月12日（日）

会場：目白大学 学会長：花房謙一（目白大学）

- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会・コミュニティネットワーク川越：宇田会長より報告事項なし。
- 27) 倫理委員会：伊藤理事より報告事項なし。
2月20日 OT 協会情報交換会に参加予定。
- 28) その他：日本作業療法士協会制度対策委員会より（高橋啓吾理事より、報告がなされた。）
2040年を見据えた日本作業療法士協会の取り組みをしていきたい。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

今年度もあと2ヵ月となりました。みなさま職場のお仕事も大変なことでしょう。ご苦労様です。先の衆院選では田中まさしさんが自民党比例代表で当選されました。賃上げのみならず、理学療法士作業療法士法の改正など動きが出てくると思いますので注視して参りましょう。また、杉原素子先生が今月5日にご逝去されたとの一報が協会より届きました。本日付で伊藤副会長にHP上でのお知らせを掲載していただきました。私もお世話になった先生です。ご冥福をお祈りいたします。本日の審議事項にあった臨床実習指導施設認定には積極的なご協力をお願いいたします。後進育成は当会の重点活動項目です。最近少しずつ日が長くなってきたような気がします。もうすぐ春ですね。引き続き各自十分にご自愛をいただきつつ、多くの人にいい作業療法を提供していけるよう力を合わせてがんばりましょう。

<1月報告>

- 8日 理事会
- 15日 お城 de カフェ
- 19日 リハ専協会理事会
- 28日 川越少年刑務所

<2月予定>

- 5日 ここくら会議
- 9日 リハ三団体連絡協議会
- 12日 理事会
- 19日 医師会地域包括ケアシステム研修
- 28日 ここくら研修会（川越少年刑務所関連）

2) 平田副会長より

地域リハと災害リハの報告会に参加した。地域リハ・災害リハを抱き合わせて行っている士会は、25～26 都道府県が行っている。マニュアルもコンパクトになって欲しいと思った。生活と環境を診るスペシャリストの作業療法士が活躍できれば良いと思い、多くのOTが参加して欲しい。

3) 伊藤副会長より

各養成校の入学式・卒業式への参列依頼されている。
4月2日の埼玉県立大学の入学式に参加できる理事がいたら協力いただきたい。

3. 監事より

1) 西田監事より

臨床実習施設システムを構築することが、学生養成において質保証に繋がっている。それぞれの立場で確認することや作業療法マネジメント力が求められる案件となってきていると実感した。

4. その他

予算案の作成依頼について、BAND から送ると北村理事よりアナウンスがなされた。

Ⅲ. その他

次回理事会：2026年 3月12日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は20時50分閉会を宣した。

2026年2月12日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会